

もう半年前の話になりますが、去年の春に本校を卒業した生徒が、1浪して慶応義塾大学に合格しました。その生徒の在学中の成績は、それほど良かったわけじゃありません。というより、どこの大学に進学するにもかなり厳しいものでした。それでも高校3年生の半ばから一念発起して慶応を目指し、予備校に通い、1年半掛けて合格を勝ち取りました。

有村架純主演の実話に基づく映画「ビリギャル」もすごいけど、この生徒もすごい！もしかしたら「ビリギャル」観て刺激されて、真似してみようと思って頑張ったら、受かったのかも知れないけど、そうだとすると、真似できたっていうことがすごい。

さて、今日はこの卒業生の実話を下敷きに、3つのCについて話をします。

3つのCとは、Chance (チャンス)、Change (チェンジ)、Challenge (チャレンジ) です。

1つめは、Chance (チャンス)。

ありがたいことに本校には、毎年、新学期が3回あります。新学期は、言うまでもなくリセット、リスタートのチャンスです。仮に1学期が不本意に終わった人でも、仮に夏休みがなんとなく過ぎてしまった人でも、新たなスタートが切れるチャンスです。

チャンスは誰にでも訪れますが、チャンスに気付けるかどうか、チャンスを活かせるかどうかは、人それぞれです。今日という日を、ただ1年のうちの1日と捉えるか、それとも意味のあるチャンスと捉えて活かせるかどうか、それは皆さん自身に掛かっています。

でも、チャンスを活かすって、どういうことでしょうか？

それが、2つめのChange (チェンジ) です。チャンスを活かして、自分を変える。

皆さんは、昨日までの自分に100%満足していますか？ 満足していないなら、満足できる自分を目指しませんか。そのためには自分を変えるしかない。

そうは言っても、人が変わるの簡単ではない。慣れ親しんだ昨日までの自分が、変化を邪魔するからです。慣れ親しんだ自分の方が居心地いいし、楽だからです。

でも、昨日の自分に負けない、今日の自分になろう。今日の自分を超越る、明日の自分を目指そう。そのために思い切って発想を変えよう。行動を変えよう。生活を変えよう。

でも、それって何のため？

それが、3つめのChallenge (チャレンジ) です。より良い自己を実現するための挑戦。

例えば、朝1時間早く起きて、学校で勉強しよう。でも、やっぱり眠いし、そんなに早起しなくても、今までも遅刻しなかったからイヤとあきらめてしまう。

例えば、目標大学を今の自分の実力より少し上げよう。慣れない受験勉強が嫌で、今までの成績だけで入れそうな大学の中から志望校を決めていないか。卒業まで半年もあるのに、半年間の自分の成長をあきらめていないか。半年後の自分に、もっと期待しようよ。

先生に、親に、自分自身に、いつまで甘えていても、誰も君の花咲く未来を切り拓いてはくれない。新学期というこの「チャンス」に、昨日までの過去の自分を「チェンジ」して、自分自身のより良い未来に向けて「チャレンジ」すること。

挑戦しようよ、西高生！ チャンスは今だ！